

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

横浜市富岡東地域ケアプラザ

■ 事業報告

1 全事業共通

地域の現状と課題について

- ・ 担当エリアの富岡第二地区と金沢シーサイドタウン地区は、それぞれに65歳以上の方の割合が増えている地域であり、各地区の特徴を踏まえ金沢区地域保健福祉計画「地区別計画」の目標に沿った地域づくりの支援を行ないました。
- ・ 富岡第二地区は連合町内会が中心となって強力な組織力で活動し、住民の団結力は強くあります。近年、マンションや新しい戸建ての住宅が新しくでき、新しい住民との連携も必要になっています。自治会員数の減少、役員の高齢化、役員の担い手不足の他、異世代交流事業の参加者減少、障害児・者の活動支援等の課題も出てきています。これらの課題に対して地区社協と共に検討し取り組みました。
- ・ 金沢シーサイドタウン地区は、同年代の住民が多く住む地域であり、比較的元気な高齢者が多い地域でしたが、今後急激に後期高齢者の割合が増え、介護が必要な方も増えることが予測されています。自主的な健康づくりや介護支援のグループ活動も盛んですが、次世代の担い手不足が心配されています。地区役員と協働して、新たなボランティアの発掘に取り組んだり誰でも気軽に立ち寄れる居場所の構築を検討しています。
- ・ 外国人労働者とその家族や生活困窮のケースが増えてきており、今後はそうした層への対応が求められてくると考えられます。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・ 公的な相談受付機関としてさまざまな相談があるが、スタッフ誰もが内容を受け付け、適切な担当者に振り分けることができるようにしました。
- ・ さまざまな地域資源についての情報を日頃からスタッフ間で共有し、ニーズを適切なサービス資源に結び付けるようにしました。

(2) 各事業の連携

5職種や各部署の代表者が集まる会議を定期的に行って情報を共有し、他部署であっても問題を把握し、地域の中で解決につながる情報があれば出し合えるようにしました。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・ 外部研修に参加した場合はミーティング等で報告を行い、他職員に共有を図るようにしました。
- ・ 法人の内部監査システムに基づき毎年施設相互に内部監査を行っている。他施設から要改善事項を指摘してもらったり、他施設の良い点を見習うことで日常業務の振り返りや改善につなげています。
- ・ 毎年法人内で研究発表会を行っており、実践報告や業務改善に取り組んでいます。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ 民生委員や保健活動推進員など地域の役員さんと定期的な連絡会を行ったり、また常日頃から情報交換を行っています。
- ・ 事業を行う際はできる限り関係する地域のボランティアさんにも参画していただいてネットワークづくりにつながるよう意識しています。

(5) 区行政との協働

- ・ 地域福祉保健計画地区別計画推進のため、推進連絡会に参加しました。連絡会では地区別に行っている取り組みについて地区社協や地域の方々と共同で発表するなどし、地域の方々にも地区別計画を意識していただくよう取り組みました。
- ・ 個別ケースについては区の担当者と密に連絡を取り合っており対応しています。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・ 新たに和太鼓演奏の披露や昨年とても好評で70名程の参加者があった親子向けコンサート等、区外の方や地域の高齢の方から幼児迄の幅広い年齢の方々に参加頂き、ケアプラザを知って頂くきっかけを作った。
- ・ 神奈川県警察音楽隊とカラーガードによるクリスマスコンサートを12月に企画し地区センターとの共催事業も行った。
- ・ 障がい者支援事業は、今も新規で参加したいというお問い合わせがあり参加頂いている。今年度も新しく粘土細工を行ったり食事作りでは市販の物を利用して最初から最後まで自分1人で稲荷寿司を完成し達成感や喜びを味わう事ができた。外出プログラムとして一般の方と同じ事をしたという要望を叶え芋掘り、バーベキュー、カラオケを行った。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・今年度は、午後の音楽会やデイサービス、単発事業、障害者支援事業でも活動の場を提供した。
- ・福祉保健活動を行う団体に対して引き続き貸しロッカーを確保している。
- ・ホームページで月2回、1日と15日に貸し館の空き状況を更新して掲載をしている。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・障害者支援事業のボランティアとして金沢総合高校の学生ボランティアが今年度は15名登録し、又、新たに大学生のボランティア1名が積極的に活動に参加している。スムーズに活動できるよう「ボランティア講座」も開催した。
- ・新たに1団体と個人のボランティア7名の登録があった。デイサービスでの活動においてもボランティアの環境作りと無理のない活動を維持し、終了後に感想を聞く等のコミュニケーションを図っている。
- ・ボランティア感謝会を開催し、ボランティア同士の交流や情報交換の場を設けた。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・毎月発行している事業案内のチラシを各自治会に掲示して頂き、又、年1回ケアプラザ新聞を発行し事業報告や情報提供を行っている。今年、新たに子育て支援に関してはログハウス、とことこ、イオン内の本屋さんに掲示を依頼し、広く周知する事が出来た。
- ・地域の活動拠点(ころころ・スリーA等)にも職員が出向き、事業の周知を行った。
- ・ホームページを利用しブログで開催行事の報告や館内TVで全ての事業案内を継続している。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・介護認定を受けた方の活躍の場作りでは1回地域サロンでの健康チェックを行って頂いたが、その後デイサービスの利用日と地域サロンが重なってしまい継続が出来なくなった。
- ・日常生活支援に関するちょこっとボランティア団体が12月から立ち上がった。
- ・現在は後方支援という形ではあるが、多くかかわっている。徐々に団体の方の自立意識を持って頂いて、少しずつ自主化に向けていく。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

ケアプラザで作っていた地域資源リストを元に、高齢の方だけに対象を絞った「お出かけ情報マップ」を作成した。字ばかりでなく、絵や地図を入れ、情報を見やすく簡潔化した。
ケアプラザで多くの方が集まる事業や、地域に出た際に積極的に配布を行った。

(3) 連携・協議の場

認知症に対する普及啓発の一環として、「オレンジフェア」を開催した。認知症当事者の方をお呼びして、苦労した経験や偏見について等を話して頂くと共に、可能性を否定しないような趣味活動の話や日常生活のお話をして頂いた。また、当事者家族の方にもシンポジウムという形でお話をして頂き、地域で暮らしていく中での困りごとや、協力して欲しい事を話して頂いた。

地域での暮らしで、少しでも安心を得られるような機器の展示等も行い、少しでもイメージの改善や変化に繋がるようなイベントを行った。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

男性が孤立しやすいという問題に対し、65歳以上男性限定の野菜作り事業を始めた。継続的に行っていき、出来た野菜をどうするか等の企画も考えて頂いて地域に還元して行くものとする。男性の社会参加や地域デビューに繋がりたいと思っている。集まって頂いた方の半数以上がケアプラザに始めて来るというような方だったが、出入りすることで、チラシ等を見て、他の事業などにも参加するようになってきた。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・ 地域のケアマネや在宅診療医、訪問看護師、薬剤師、包括、行政でのネットワーク構築のため、北部在宅医療連絡会を開催し、今年度は「連携シートの活用」や「認知症の意思決定支援」について意見交換を行った。
- ・ 民児協等関係団体や地域の会合等に参加し、包括の周知や自主事業の案内を行った。

② 実態把握

- ・ 地域への出張相談や「ジュピのえんがわ」で隔月の出張講座や「ほのぼの」での相談、民生委員等関係機関から地域のニーズや情報収集やインフォーマルサービス等の実態把握に努めた。
- ・ 地域のお祭りやスリーAサロンに出向き、実態把握に努めた。
- ・ 「富岡・並木周辺地域資源情報シート」を随時追加修正している。
- ・ 5職種会議及び全部門会議を定期的で開催し、地域交流や生活支援、ケアマネジャーとも情報共有している。

③ 総合相談支援

- ・ 電話や来所での相談では、きめ細かく話を聞き、丁寧に対応し、必要な各機関につながるよう支援を行った。
- ・ 民児協と包括の連絡会や地域ケア会議等を通して顔の見える関係づくりを行った。また、必要に応じて地域住民や民生委員と連携しケース対応にあたった。
- ・ 地域の催事や区社協と協力して行っている「ほのぼの」や「ジュピのえんがわ」などで出張相談を行った。また、ケアプラザまで来られない方に対しては訪問して対応した。
- ・ 高齢、児童、障害のあらゆる相談に適切に対応出来るよう、毎月5職種会議で地域交流や生活支援 Co と地域の情報収集と整理を行った。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・ ケアプラザ及び地域に出向き、成年後見制度・消費者被害に関する講座・ミニ講座等を開催（4～12月11回）。内容としては、9月郵便局の方をお招きし、詐欺被害を防ぐ講座を開催。10月さくら並木の会にてオレオレ詐欺ミニ講座、11月並木三丁目、金沢警察防犯講話・神奈川県くらし安全交通課防犯講話等の開催。他スリーエー、カモメ体操等に出向き啓発講座等を行った。また詐欺被害にあいそうな方等にはご本人様・ケアマネジャーの方等へ個別に注意喚起を行った。
- ・ 成年後見等の相談については、きめ細やかな対応に努めた（内、家庭裁判所申立支援1件、弁護士へつないだ方1件、あんしんセンターへつないだ方1件）。
- ・ 専門家（弁護士）による成年後見制度・相続・遺言、無料相談会を行った（10月26日、4組）。
- ・ 地域住民を対象に終活セミナーを企画し、早いうちから自分の最期に対する準備をしていただくための必要な知識をもっといただくため、オフィスシバタの柴田氏に講演を依頼した。今年度は、お葬式・看取り・成年後見制度及び将来に備えておきたい知識等の3回シリーズの講座を開催した。
- ・ 新任ケアマネに対して、権利擁護の説明を行った。・成年後見ネットワークに参加し、事例検討を通しスキルアップを図ると共に、関係機関と顔の見える関係を構築に努めた。
- ・ 消費者被害防止のために、最新の被害情報を館内に掲示して地域住民に注意喚起した。

② 高齢者虐待への対応

- ・ 早期発見出来るよう、日頃より地域のサークル活動、地域行事等に参加し、地域の実態把握が行える関係構築に努めた。日頃よりサービス事業所等に状況確認を行う等連携に努めた。状況に応じ個別訪問・ケアマネジャー等との同行訪問等を関係機関等と連携を図ることに努めた。
- ・ 虐待につながる可能性のある世帯等に対し、区役所・関係機関等と支援の方向性を共有し、区役所との分担に基づき対応を行い、適切な支援へとつなげていった。また、養護者支援に対しても支援出来る体制として、相談窓口等話合える機関等の情報提供及び気分転換等につながる事業等に参加出来る環境等を整えていくことに努めた。
- ・ 介護者のつどい4回開催（9～12月、1月1回開催予定）。内容としては、介護体験

談・施設見学・移乗介助方法・栄養・認知症の薬等、様々な分野の情報を提供等が行える機会を設け、虐待予防等にも努めた。

- ・ 富岡地域ケアプラザ社会福祉士職と共催にて、事業所等を対象とした虐待研修開催に向け、サービス事業所・ケアマネジャー等より聞き取り等を行った。

③認知症

- ・ 地域・スリーエ等に出向いた際及び包括支援センターの役割を説明する際や、ケアプラザで行う講座の際に、認知症についてのミニ講話及び認知症コールセンター等の情報提供を行った（4～12月9回、1～3月1回開催予定）。
- ・ 徘徊 SOS ネットワークの申請等、個別に支援を行った。
- ・ 認知症及び認知症状のある方、ご家族様に合わせた個別支援を行い、状況及び経過等に応じ各関係機関等と連携を図っていくように努めた。
- ・ 認知症と診断されても、介護保険サービスを利用する気持ちになれない認知症の方やご家族を対象に、病状の進行の予防や介護者負担の軽減を目的に臨床美術を用いたアートサロンを毎月1回開催した。
- ・ 介護者のつどい4回開催（9～12月4回、1月1回開催予定）。内容としては、介護体験談・施設見学・移乗介助方法・栄養・認知症の薬等、様々な分野の情報を提供等が行える機会を設け、虐待予防等にも努めた。またおしゃべり ROOM 開催時にも認知症に関する情報提供・対応方法等について情報交換出来る場を提供した（4～12月6回、1月1回開催予定）。
- ・ スリーAサロン事業「とみにスリーAサロン」とシーサイドタウン地区の「並木の風」の後方支援を行っている。
- ・ 元気づくりステーションの「百合すずめ」と「紅すずめ」に対しての後方支援を行った。
- ・ 地域の認知症予防団体「さくら並木」に対して、包括や生活支援が講師となり、オレオレ詐欺や健康についての講座を開催した。
- ・ 認知症フェア（オレンジフェア）を開催し、認知症は、何もできない人ではなく、認知症と診断されても、様々な活動に参加し生活をする事ができることを認知症当事者と当事者の家族の講演とともに、IT機器や徘徊時のGPS、見守りシステム、臨床美術などの紹介を行った。
- ・ 認知症相談等についてご本人様及びご家族様等に合わせた情報提供及び受診補助等の支援を行った。
- ・ 認知症啓発グループへの認知症サポーター講座等への支援等を行ない認知症の見守りネットワークの構築に努めた。

（3）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・ 今年度も地域からの出張相談等の依頼で、自治会の催事等に包括支援センターの3職種だけでなく、生活支援COや地域交流COと一緒に積極的に出向き健康チェックや講座を行うことで連携を深めた。
- ・ 「ジュピのえんがわ」の運営会議や富岡第二地区の定例会議にも参加し、地域住民との連携を深めた。
- ・ 保健活動推進員の定例会や講座に出席し、情報提供と講座の支援を行った。
- ・ あんしん連携カードを民生委員やケアマネジャーに随時配布した。
- ・ 富岡第二地区の保健活動推進委員が企画しているウォーキングにも参加して、地域住民との顔の見える関係構築に努めた。

- ・富岡第二地区とシーサイドタウン地区にてケアマネジャーと民生委員の交流会を開催した。
- ・エリア内にあるグループホームや地域密着型通所介護、小規模多機能居宅介護支援の運営推進会議に出席し情報交換等行い連携を深めた。
- ・北部在宅医療連絡会を開催し、地域のケアマネや在宅診療医、訪問看護師、薬剤師、包括、行政でのネットワーク構築に努めた。

②医療・介護の連携推進支援

- ・薬剤師会と協力し「薬剤師とケアマネジャーの情報交換会」を開催し「多くの薬を多用している方の支援」の事例を通してグループワークにて支援について意見交換を行って連携を深めた。
- ・北部4包括で共催している在宅医療連絡会を開催し、地域のケアマネや在宅診療医、訪問看護師、薬剤師、包括、行政でのネットワーク構築に努めた。
- ・全包括協働で「包括と病院MSWの連絡会」を年1回開催している。今年度は2月14日に開催予定

③ケアマネジャー支援

- ・新人ケアマネジャーを対象に全包括共催で3回研修会を開催。1日目は一般行政サービスと地域包括支援センターについて、2日目は社福部会による成年後見制度の紹介と生活保護・生活困窮制度について、3日目が在宅リハビリテーションセンターの利用についてと福祉機器センターの見学と訪問歯科導入についての研修を企画開催した。
- ・北部4包括共催で「ケアマネ・カフェ」を2回開催し、行政や地域の情報の他に、今年度は制度改正のいろいろや災害時の対応の仕方についての情報提供を行い、ケアマネ支援を行った。
- ・北部事例検討会をホワイトボードケース会議を用いて2回開催した。
- ・金沢区ケアマネ倶楽部の役員会や委員会に参加し後方支援した。
- ・金沢区9包括共催で、主任ケアマネジャー・ネットワークを開催し、居宅の主任ケアマネジャーとの連携を図っている。
- ・主任ケアマネジャー更新研修を受験要綱の規定内容を満たす「ケース検討の進行方法及びまとめ方」の研修と意見交換を行った。
- ・単独事業として、特定事業所加算をとっていない少人数の居宅介護支援事業所の情報が少なかったり、相談する同僚がいないというケアマネジャーの悩みを受けて、毎月1回ケアマネ勉強会を開催した。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・地域ケア会議は包括レベル会議 2回開催。
- ・1回目は富岡第2地区の民生児童委員とCMの交流会とし、ジュピのえんがわの地域資源の紹介をし、「あんしん連携カード」の活用の意見交換を通して地域の課題や連携の仕方について検討した。2回目は1月に富岡、並木、能見台CPと共催で北部ブロック在宅医療連絡会を開催し、訪問診療や訪問看護、薬剤師、ケアマネジャー、区、包括の多職種が『認知症の意思決定支援』をテーマに、各職種で意見交換を行った。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・ 利用者の状況を定期的にモニタリングし、安心・安全に在宅生活が行えるようケアマネジメントをおこない、支援計画を作成した。
- ・ 介護事業者や地域関係者と連携をとり、利用者が自立した生活を送れるよう支援した。
- ・ プラン作成にあたっては地域のインフォーマルサービスも視野に入れて計画を立てるようにしている。
- ・ 委託ケースの担当者会議にも参加し、利用者の現状を把握すると共に、適切なケアマネジメントが出来るように支援した。

（6）一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・ 介護予防事業として、3週連続での「ウォーキング講座」を実施した。また、横浜市が推進している「コグニサイズ体験講座」も実施した。
- ・ 元気づくりステーションの「百合すずめ」と「紅すずめ」「並木の風」に対しての後方支援を行った。
- ・ 横浜市立大学医学部看護学教室と共催で昨年度より取り組んでいた並木2、3丁目の地域アセスメントでの課題である独居や高齢者世帯に向け、社会的孤立や孤独予防に向けて、高齢者の健康づくりやつながりづくりを目指した交流スペース「ふらっとスペースなみき」をピアレヨコハマにて3日間プレオープンし、フレイルと低栄養予防の普及啓発として簡単なレシピ紹介、ロコモ予防として足年齢チェック、認知症予防の脳トレゲームを行い、参加者同士が交流できるようにした。
- ・ 地域住民対象に金沢病院の医療講座「腰の痛みについて」を実施した。
- ・ 「ジュピのえんがわ」にて隔月出張講座を開催し、健康チェックや耳の健康、口腔ケア、栄養講座、脳トレを行っている。
- ・ 並木3丁目サロンとして「栄養講座」を実施した。
- ・ 地域の催事（2回）・シーサイドタウン地区社のふれあい広場ほのぼの（12回）にて健康福祉相談コーナーを設け、健康チェックを実施。測定結果後、保健指導を行い、健康づくりの普及啓発を行った。
- ・ 5職種の事業として、認知症フェア（オレンジフェア）を開催し、認知症は、何もできない人ではなく、認知症と診断されても、様々な活動に参加し生活ができることを認知症当事者と当事者の家族の講演とともに、IT機器や徘徊時のGPS、見守りシステム、臨床美術などの紹介を行った。
- ・ 利用者の状況を定期的にモニタリングし、安心・安全に在宅生活が行えるようケアマネジメントをおこない、支援計画書を作成した。
- ・ 介護事業者や地域関係者と連携をとり、利用者が自立した生活をおくれるよう支援した。
- ・ 委託ケースの担当者会議にも参加し、利用者の現状を把握すると共に、適切なケアマネジメントが出来るように支援した。

5 その他

施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

清掃

日常清掃、定期清掃、ガラス・網戸、照明器具、カーテン、グリストラップ、フィルター、全熱交換器フィルター、給排気ガラリ、厨房フィルター、排水管高圧洗浄の定期清掃を委託している業者により実施しました。

点検

設備巡回、消防設備、空調、エレベーター・自動ドアの定期点検を実施しました。

その他

館内・館外の植栽管理、害虫駆除を適時に実施しました。

(2) 効率的な運営への取組について

法人での取り組み

法人運営のケアプラザ6施設での所長会を毎月開催し、効果的な運営について検討しました。また地域包括支援事業・地域交流事業・居宅介護支援事業・通所介護事業の部門ごとの会議を開催、相互の情報交換の他、事業推進の仕方等を検討する等効果的運営に努めました。

災害対策の見直しや介護保険報酬改定について検討し、顧客満足度に沿ったサービスを提供できるように取り組みました。

金沢区内での取り組み

金沢区福祉保健課が中心となって、区内の所長・地域包括支援センター・地域交流コーディネーターは相互に情報交換や合同事業を効率的に実施しました。

居宅介護支援のケアマネジャーは、区内ケアマネクラブに参加して他施設のケアマネジャーと交流して良い刺激となり業務に活かすようにしました。

(3) 苦情受付体制について

苦情には迅速に対応してご利用者の信頼度を高めることを目的にして、苦情解決規程、苦情受付担当者・解決責任者を配置しています。またそのシステムが分かるように掲示し、もし苦情があった場合には利用者が苦情を申立てしやすいように努めました。

また、第三者委員会を開催して報告や苦情に対する取り組みについて意見や提案等を伺いました。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

防災について

- ・火災・地震に備えた避難訓練を2回実施しました。
貸館利用者（ボランティア）やデイサービス利用者の協力を得て避難訓練を行いました。
- ・金沢区防災計画に即して、福祉避難所の開設や災害時の応急備蓄品の管理について、職員全員が適切にできるよう訓練・確認を実施しました。

防犯について

- ・ケアプラザの建物周辺に、燃えやすいものやゴミを放置しない等の清掃・美化・整頓に努め、防犯を未然に防ぐよう取り組みました。

その他

- ・職員の安全のため夜間は2名体制を維持し、警備会社への通報も直接できるようなシステムを敷いています。

(5) 事故防止への取組について

万が一事故が発生した場合には、当日中に現場検証して分析、是正策の検討をし、併せて家族への報告、法人への報告、必要な場合は区に報告し対処いたします。法人では、事故が発生した時点で、事故報告書を法人施設全体にメール（この際は個人情報情報は削除）で報告、全施設は事故報告を受けて、事故分析及び是正策を共有することで事故防止に活用するシステムを使い防止活動を行いました。施設内では、毎月のデイ会議において分析・是正策を全職員に報告し、再発防止策を周知徹底しています。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

法人の個人情報保護マニュアルを用いて、全職員に個人情報保護の研修を実施しました。

また、採用職員に対しても同様に指導し、自己チェックを行ない個人情報の管理状況を確認するように啓蒙しました。

個人ファイル等の個人情報は、必ず鍵のかかる書庫に保管し、業務外での館外への持出し禁止を今後とも徹底してまいります。

請求書や連絡票は誤配布・誤送信を防ぐために、必ずダブルチェックを行って定期的にチェック体制の点検をしております。

PCは起動時にはパスワードを入力するよう設定し、退勤時は倉庫に鍵をかけて保管し、USBメモリーは使用禁止としています。

(7) 情報公開への取組について

館内に、運営規程、約款、重要事項説明書、事業報告書について掲示し、閲覧できるようにしています。

介護サービス情報は情報公表センターに対し、事業所情報公表項目（「基本情報」「介護サービス情報」）を記入し報告しています。また、かながわ福祉サービス振興会にも介護情報公表として通所介護事業所及び居宅介護事業所の情報を公表しています。

(8) 人権啓発への取組について

地域住民の暮らしの中に人権を大切にし、互いに尊重しあえる地域づくりを目標に地域で高齢者、障害者を理解する講座等を行うことにより、人権を尊重することが根付いた地域づくりを行いました。

(9) 環境等への配慮及び取組について

「ヨコハマ3R夢」に則って、ゴミの分別を行いゴミリサイクル推進事業に努め、かつゴミ減量化を努めました。利用者にはゴミ持ち帰りを推奨し、職員に対してもゴミ減量化の意識を高めるよう指導しています。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

保健師等1名、社会福祉士1名 主任ケアマネジャー1名
ケアマネジャー1名（非常勤）、事務1名（非常勤）

《目標に対する成果等》

事業対象者・「要支援1・2」の認定を受けている人を対象に介護予防マネジメントを実施し、包括的継続的な支援を受けられるよう調整しました。

事業対象者や要介護から要支援の認定を受けた方の介護予防ケアプラン作成は、利用者の意思決定を大切に、都道府県の指定を受けた居宅介護支援事業所に介護予防支援業務の委託を依頼しました。

地域包括支援センターは、介護予防サービス事業所の選択を左右し得る立場にあるため、公正・中立の立場で対応するよう心掛けました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

●なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

介護予防ケアプラン作成の研修に積極的に参加し、プランに活かしました。
介護保険内のサービスのみならず、民生委員、地域のボランティアや団体など地域の方とも連携をとり、インフォーマルサービスも調整しました

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
122	119	118	122	129	135
10月	11月	12月	1月	2月	3月
128	130	135	137	131	138

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員 6 名

常勤 5 名（うち兼務 1 名） 非常勤 1 名（うち兼務 1 名）

《目標に対する成果等》

ご本人の状態やご家族を取り巻く環境を把握し、ご本人の生活の意向に沿ったサービス計画書を作成し、ご自宅での自立した生活が続けられるよう支援しました。

行政や地域包括支援センター、外部機関が開催する研修会や事例検討会に積極的に参加して、専門職としてのスキルアップを図りました。

入退院時の医療機関への情報提供や訪問診療、訪問看護と情報共有し、連携を強化しました。

週 1 回の居宅会議で新規利用者や困難ケースの情報共有し、担当のケアマネジャーが不在時でも対応ができ、また携帯電話を持つことで 24 時間相談を受け付けられる体制を整えました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ご利用者負担なし。但しサービス提供地域を越えて訪問する時は、その交通費を実費でいただく場合がある。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域包括支援センターや地域活動交流事業、生活支援との連携を図り、インフォーマルサービスを活用することで、地域の方にも関わりを持ってもらい、幅広い支援を行うことができる。特定事業所加算（Ⅱ）を算定している。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
116	119	121	120	120	107
10月	11月	12月	1月	2月	3月
116	111	127	118	121	116

● 通所介護

《提供するサービス内容》

通所サービス計画の作成、入浴、昼食、送迎、健康状態の確認
 介護サービス（移動や排泄介助、見守り等）、機能訓練、生活指導（相談援助等）

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

介護保険法定利用者負担分
 昼食 810 円／日

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 9:30 ～ 16:30

《職員体制》

生活相談員 常勤 2 名 介護職員 常勤 5 名 非常勤 8 名
 看護・機能訓練指導職員 非常勤 7 名 運転 6 名

《目標に対する成果等》

今年度も認知症予防プログラムとして万歩計を使った有酸素運動とデュアル
 タスクとなるスリーA体操で予防プログラムを継続実施。レクリエーションや個別
 機能訓練の見直しを行い、活動内容の整理を行った。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
6 8 8	7 5 6	7 8 2	7 5 1	7 6 3	7 0 5
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
7 0 9	6 8 3	5 9 5	5 8 1	5 4 9	6 9 1

● 第1号通所事業

《提供するサービス内容》

介護予防通所サービス計画の作成、入浴、昼食、送迎、健康状態の確認
介護サービス（移動や排泄介助、見守り等）、生活指導（相談援助等）

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

介護保険法定利用者負担分
昼食 810 円／日

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 9:30 ～ 16:30

《職員体制》

生活相談員 常勤 2 名 介護職員 常勤 5 名 非常勤 8 名
看護・機能訓練指導職員 非常勤 7 名 運転 6 名

《目標に対する成果等》

認知症予防プログラムの実施。万歩計を使った有酸素運動とデュアルタスクとなるスリーA体操で予防プログラムを構築していきました。友達・職員と会話をしながら行う事で、気分転換にもなりました。歩数を目で分かりやすく地図にお越して、達成感を感じて頂く工夫を行った。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
9 3	8 7	7 8	8 0	8 2	7 9
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
8 9	7 0	6 2	5 1	6 2	6 8

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業決算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
富岡第二地区民児協とケアマネージャーの交流会	地域と関係機関	17880	地活						17880
	27		包括	17880					
	0		介護						
			生活						
いまどきエンディングスタイル	地域住民	29374	地活				24500		4874
	61		包括	29374					
	0		介護						
			生活						
介護者の集い	地域住民	37251	地活				24000	6555	6696
	89		包括	37251					
	0		介護						
			生活						
郵便局の活用法	地域住民	1270	地活						1270
	16		包括	1270					
	0		介護						
			生活						
シーサイドタウン地区民児協とケアマネージャーとの交流会	地域住民と介護支援専	2159	地活						2159
	43		包括	2159					
	0		介護						
			生活						
ふらっとスペースなみき	地域住民	4168	地活						4168
	130		包括	4168					
	0		介護						
			生活						
歌のサロン	地域住民	9560	地活	9560			2000		7560
	104		包括						
	0		介護						
			生活						
子育てサロン	養育者及び乳幼児	18014	地活	18014					18014
	286		包括						
	0		介護						
			生活						
障がい者の余暇支援「太陽の森」	障害児・者	120981	地活	95181	25800		10000	62880	48101
	85		包括						
	200円～500円		介護						
			生活						
午後の音楽会	地域住民	20000	地活	20000			20000		
	370		包括						
	0		介護						
			生活						
ボランティア感謝会	ボランティア	78103	地活	78103					78103
	41		包括						
	0		介護						
			生活						
親子で笑いヨガ	養育者	3000	地活	3000			3000		
	21		包括						
	0		介護						
			生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業決算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
サマーフレンド	障害児	5110	地活	5110					5110
	14		包括						
	0		介護						
			生活						
楽しいスポーツをしよう	障害者	5000	地活	5000					5000
	32		包括						
	0		介護						
			生活						
親子ふれあい遊び	養育者及び乳幼児	1188	地活	1188				1188	
	14		包括						
	0		介護						
			生活						
和太鼓演奏会	地域住民	3000	地活	3000			3000		
	40		包括						
	0		介護						
			生活						
リンパを流すストレッチ	地域住民	22537	地活	17737	4800		10000	11400	1137
	24		包括						
	0		介護						
			生活						
クリスマス会	養育者及び乳幼児	3485	地活	3485				1620	1865
	24		包括						
	0		介護						
			生活						
親子で遊ぼう	養育者及び乳幼児	756	地活	756				756	
	19		包括						
	0		介護						
			生活						
体幹を鍛えよう	地域住民	5216	地活	5216			5000		216
	16		包括						
	0		介護						
			生活						
東風祭	地域住民	7178	地活	7178					7178
	347		包括						
	0		介護						
			生活						
野菜づくり隊	地域住民	51361	地活						
	137		包括						
	0		介護						
			生活	51361				51361	
オレンジフェア	地域住民	49103	地活						
	55		包括						
	0		介護						
			生活	49103			33410	15693	

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ほのぼの出張相談	<p>〈目的〉地域住民、区社協、ボランティア等関係機関との連携と包括事業等の周知を行う。</p> <p>〈内容〉地域住民、地区社協、ボランティア、並木ケアプラザと連携を図り、地域住民の気軽に立ち寄れる場として定着してきている。血圧測定・相談・事業等の周知・情報交換</p>	<p>毎月1回 (第3木曜日) 計12回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ジュピのえんがわ出張講座	<p>〈目的〉古民家を利用した多世代交流場所「ジュピのえんがわ」にて、介護予防普及啓発・ボランティア育成・地域のニーズの把握を目的として事業を実施。地域資源の活用と後方支援をしていく。</p> <p>〈内容〉①耳の健康についての講座②脳トレ・色かるた③脱水と塩分についての講座④口腔ケアの講座⑤脳トレ・ゲーム⑥健康チェック・手洗い方法</p>	<p>2か月に1回 計6回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
富岡第二地区民児協とケアマネジャーとの交流会	<p>〈目的〉ケアマネジャーからの地域資源を知りたいとの希望や民生委員さんにケアマネジャーとの連携についてどのようにすることが良いのか迷っている方もいるため、参加者が連携をどのようにしたらよいかを考えるきっかけとする。</p> <p>〈内容〉①ジュピのえんがわの活動内容やちょこっとボランティアの紹介②交流会：CMと民生委員やCP、地域支援者のお互いの役割について知り、それぞれの活動の中で迷っていることや今後どのような活動があるとよいかを共有した。</p>	<p>5/29 計1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いまどきエンディングスタイル	<p>〈目的〉お葬式のことや自宅での看取りについて、どのような準備をしていけばよいかを学んでいただく。また、講座終了後の茶話会で、参加者同士情報交換することにより理解を深めていただく。</p> <p>〈内容〉「お葬式について」と「認知症になったら」の講話。看取り士からはガンになっても最期まで住み慣れた自宅で暮らし、看取することも出来るという話。講座終了後には、希望者に残って頂き茶話会を開催。講座のテーマで情報共有を行った。</p>	<p>6/13・7/25・8/29 計3回</p>

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
アートサロン Atease (臨床美術)	<p>〈目的〉認知症の診断を受けても、介護サービスにつながらなかったり、介護者も外出の機会が少なくなり、相談相手もいないため一人で悩んでいたりするケースが多くある。認知症の当事者や家族が同じ問題を抱える人同士で交流をし、笑顔で過ごすことができる。</p> <p>〈内容〉臨床美術のプログラムを通してコミュニケーションや創作による自己実現の喜びを味わい、年齢や症状にかかわらず、みずみずしい感性が失われていないことを、自分自身、そして家族も共に感じることができる。</p>	毎月1回 (第3水曜日) 計8回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スリーA並木の 風(元気づくり ステーション) 活動支援	<p>〈目的〉平成28年度より、元気づくりステーションとして活動している。サロン運営が順調に行われるよう区役所と協力し支援していく。</p> <p>〈内容〉毎月1回、毎回20人ほどの参加者があり、音楽療法を年に3回取り入れ、順調に継続できている。スリーA・音楽療法・盆踊り・お茶会</p>	毎月1回 (第2木曜日) 計12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
とみにスリーA サロン活動支援	<p>〈目的〉平成28年度より、地区社協役員が中心となり、活動している。サロン運営が順調に行われるよう区役所と協力し支援していく。</p> <p>〈内容〉毎月1回、毎回20人ほどの参加者があり、順調に継続できている。スリーA・物品の貸し出し・お茶会</p>	毎月1回 (第3火曜日) 計12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防教室 (並木3丁目エ リア含む)	<p>〈目的〉富岡東地域ケアプラザの管轄エリアは広いいため、参加しやすい場所で講座を企画し、普及啓発活動を行う</p> <p>〈内容〉①なぎさ団地の集会所で「健康長寿の栄養講座と試食会」を薬樹薬局の管理栄養士に依頼し、実施(6月) ②ケアプラザで「怖い歯周病の話」を金沢区在宅医療相談室・歯科衛生士に依頼し、実施(3月)</p>	6/15・3/20 計2回

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
出張健康福祉相談	<p>〈目的〉 地域でのお祭りやイベントに出向き、健康福祉相談を通して地域住民との顔の見える関係づくり、ニーズ把握、健康増進支援を行う。</p> <p>〈内容〉 健康チェック・福祉保健相談・助言を実施した。</p>	<p>8/18・9/19・ 11/4・3/3</p> <p>計4回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者のつどい	<p>〈目的〉 介護に関連する情報を得る場を設けることにより、日頃の介護に役立てて頂く。また、講師の方等とともに茶話会に参加して頂くことで、講話の中では聞けなかった質問や日頃抱えている悩み、不安を話し、情報交換の場、ストレス発散の場としていただく。</p> <p>〈内容〉 ①介護体験談②施設見学会③転倒時の介助方法④家庭で出来る薬膳料理⑤認知症の薬</p>	<p>9/21・10/17・ 11/15・12/6・1/11</p> <p>計5回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
郵便局の活用法～郵便局のなぜ？こんな時どうすれば？にお答えします～	<p>〈目的〉 日本郵便株式会社の職員の方に、地域住民の方が利用されることの多い郵便局の正しい活用方法、見守りサービスについて講義を行って頂く。また、オレオレ詐欺等、権利擁護事業普及啓発の一環とする。</p> <p>〈内容〉 キャッシュカード詐欺を寸劇で分かり易く説明。また契約者の方が手続きが出来なくなった際の対応方法等、よくある事例について質疑応答をしながら説明頂いた。</p>	<p>10/26</p> <p>計1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スリーA体験講座	<p>〈目的〉 スリーA体験講座を開くことで、地域住民の方に体験して知ってもらい、認知症予防に取り組んでもらえるよう働きかける。</p> <p>〈内容〉 区役所主催、ケアプラザ共同でのスリーA・お茶会の実施</p>	<p>8/7</p> <p>計1回</p>

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
シーサイドタウン地区民児協とケアマネジャーとの交流会	<p>〈目的〉ケアマネジャーや民生委員がそれぞれに高齢者やその家族のよりよい支援のために、どのように支援や連携をすることが良いのか迷っているため、参加者の顔の見える関係が築けるきっかけや世帯での支援を行う視点に気づく</p> <p>〈内容〉「ひきこもり」について、①ひきこもりになった原因やきっかけ、傾向など②ひきこもりの方本人や家族への声掛けのしかた③ひきこもりに関する相談があった場合の対応方法などの講義とその話を受けての情報交換を行う。</p>	8/24 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
「美・ウォーク」美しい歩き方でアンチエイジング	<p>〈目的〉正しい姿勢で歩くことで、筋肉を正しく使い、美しい歩き方を習得することで、姿勢が良くなり、肩こり、腰痛、膝痛などを改善、予防していく。</p> <p>〈内容〉NPO法人ウォーキング研究所に講師を依頼し、3回コースでウォーキング講座を実施した。(10月)</p>	10/5・10/12・10/19 計3回 (3週連続)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
法テラス無料相談	<p>〈目的〉成年後見制度及び相続・遺言等について不安を抱えている方が個人的に相談できる機会を持つことで解決方法の一つとして頂く。また、認知症フェア(富岡東地域ケアプラザ開催)にて、成年後見制度の啓発活動を行い、個人的な相談が挙げた方に個別相談が出来る機会を提供する。</p> <p>〈内容〉法テラス神奈川副所長をお招きし、資力の有無を問わない形態にて個別に法律相談会(成年後見制度・遺言・相続等)を行う。一組30分程度4組の申込み制。</p>	10/26 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
防犯教室・講話	<p>〈目的〉地域常民の方を対象に、オレオレ詐欺防止等の権利擁護事業を行う。並木エリアの最近の動向を知ることにより、防犯意識・財産を守る権利について今一度考え、対策をとって頂く機会とする。</p> <p>〈内容〉神奈川県くらし安全交通課、金沢警察署生活安全課の職員の方に、寸劇を用いた防犯教室及び地域動向を踏まえた防犯講話をして頂き、地域住民の不安軽減に繋げた。</p>	11/7 計1回

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
コグニサイズ体験講座	〈目的〉頭を使って脳の活動を活発にし、認知機能の維持、向上を図り、運動をして筋力低下を防ぎ、同時に行うことで、健康維持、認知症予防に取り組んでもらえるよう働きかける。 〈内容〉健康運動指導士によるコグニサイズの実施	11/7 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
金沢病院出張医療講座	〈目的〉金沢病院の医師や管理栄養士に来て頂き、地域住民に医療の知識や介護予防の普及啓発を行うと共に金沢病院との連携を深める。 〈内容〉第1回 11月「腰の痛みについて」整形外科医 第2回 2月「糖尿病を防ぐ食事」管理栄養士	11/19・2/28 計2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
さくら並木（包括・生活支援）	〈目的〉横浜市主催の脳力向上プログラム参加者による自主グループ。メンバーが並木エリアの高齢者であることから、情報提供やミニ講話を行い、メンバーが自立した生活を継続できるよう支援する。 〈内容〉10月ロコモ度チェック&健康チェック	10/26・2/22 計2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
歌のサロン	〈目的〉地域の方々に情報交換と交流の場を提供し、より豊かで楽しく生活するためのきっかけ作り。 声を出して歌うことで、気分の活性化を図る。 〈内容〉ボランティア団体「グループさえずり」の進行で、季節に合った歌や懐かしい歌を、当時の思い出を回想しながら歌う。	4/6・5/4 計2回

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサロン 「くるりん」	<p>〈目的〉 子育て中の親同士の交流と仲間作りの場の提供。 サロンに参加することで、ボランティアとの関係が築かれ、支え合いの関係が保たれるよう支援。</p> <p>〈内容〉 子育て中の親同士の情報交換と子供が遊べる場として開催。 民生委員や主任児童委員にボランティアとして参加しても</p>	<p>毎月1回 (第1月曜日)</p> <p>計12回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障がい者の余暇 支援 「太陽の森」	<p>〈目的〉 軽度知的障がい者の余暇支援。</p> <p>〈内容〉 地域のボランティアと高校生ボランティアの協力により、月毎に内容を変えて、料理や工作、外出行事などを実施。</p>	<p>毎月1回 (第2土曜日)</p> <p>計12回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
午後の音楽会	<p>〈目的〉 地域の方々に交流と仲間作りの場を提供。 地域で活動する団体に、歌や演奏等の披露の場を提供。</p> <p>〈内容〉 月毎に、地域で活動する団体に披露を依頼。 歌や踊り、楽器の演奏等、様々な内容で地域の方々に楽しんで頂く。</p>	<p>毎月1回 (第4月曜日)</p> <p>*8月・12月は除く</p> <p>計10回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
救命救急講座	<p>〈目的〉 応急救護とAEDの使用方法を学ぶ。 ①乳幼児向け ②成人向け</p> <p>〈内容〉 金沢消防署東富岡出張所の所長を講師に招き、応急救護やAEDの使用方法を学び、人形を使ってAEDの操作方法を体験。乳幼児向けの講座では誤飲についての説明も行った。</p>	<p>5/17・5/24</p> <p>計2回</p>

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
音楽体操	<p>〈目的〉 就園前の歩ける幼児と保護者を対象に、音楽を通してふれあいを促す。 同世代の子供を持つ親同士の交流を図る。</p> <p>〈内容〉 ちやいれっく並木二丁目保育室の保育士を講師に招き、音楽に合わせて体操をしたり、手遊びや絵本の読み聞かせなど実施。</p>	6/8 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア講座	<p>〈目的〉 障がい者への理解知識を深めて基本的な対応方法や知識を高める。 理解を深めることにより、障がい者の余暇支援「太陽の森」でのボランティア活動をスムーズに行えるよう支援する。</p> <p>〈内容〉 金沢養護学校の相談担当の先生を講師に招き、障がいにつ</p>	6/9 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子コンサート	<p>〈目的〉 地域で子育て中の親子向けにコンサートを開催。 子供が泣いたり騒いだりしても大丈夫な場で音楽を楽しんでもらい、親子に交流の場を提供。</p> <p>〈内容〉 地域で活動するママさん吹奏楽団「チャオバンビーノ」による親子で楽しめるコンサート。</p>	6/14 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア感謝会	<p>〈目的〉 デイサービスやケアプラザの事業に携わるボランティアの方々への感謝と、ボランティア同士の情報交換と交流の場として開催。</p> <p>〈内容〉 ボランティアの方々への感謝の気持ちを込めてバイキング形式の昼食でもてなし、ボランティア同士、また、職員とボランティアとの交流を深めた。</p>	6/17 計1回

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子で笑いヨガ	〈目的〉 子育て中の保護者を対象に、ストレスの悪影響から身体を守り、楽しく子育てができるよう、笑う健康法を伝える。 同世代の子供をもつ親同士の交流を図る。 〈内容〉 手軽に誰でもできる、笑う健康法を学ぶ。 活動を行いながら親子、講師との交流を図る。	6/27 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サマーフレンド	〈目的〉 障がいのある小・中学生を対象に、夏休みを利用して楽しく過ごすための余暇支援。 地域の障がい者同士やボランティアとの交流を促す。 〈内容〉 Aプログラム…ラーメン作りと夏祭り Bプログラム…マリンシャトルに乗ろう 〈主催〉 金沢区内地域ケアプラザ 〈共催〉 金沢区社会福祉協議会	7/30・8/10 計2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
楽しいスポーツをしよう	〈目的〉 障がい者の余暇支援。 地域の障がい者同士やボランティアとの交流を促す。 〈内容〉 富岡並木地区センター体育室で、輪投げ・チュックボールなどを楽しんだ後、お茶会実施。 〈主催〉 金沢シーサイドタウン地区社会福祉協議会	8/18・8/19 計2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子ふれあい遊び	〈目的〉 就園前の歩ける幼児と保護者を対象に、体操や工作を通してふれあいを促す。 同世代の子供を持つ親同士の交流を図る。 〈内容〉 ちゃいれっく並木二丁目保育室の保育士を講師に招き、親子で体操や工作を楽しむ。 活動を行いながら、親子と講師の交流を図る。	9/13 計1回

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
和太鼓演奏会	<p>〈目的〉 迫力ある演奏で、地域の方に楽しんで頂く。 地域の方々に交流の場を提供する。</p> <p>〈内容〉 関ヶ谷和太鼓の会による、和太鼓の演奏会。地域の方対象に和太鼓の体験会も実施。</p>	10/11 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサポートシステム説明会	<p>〈目的〉 地域の中で子供を預けたり、預かったりすることで、人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみで子育て支援を図る。</p> <p>〈内容〉 横浜市子育てサポートシステム金沢区支部事務局による子育てサポートシステム説明会。</p> <p>〈共催〉 横浜市子育てサポートシステム金沢区支部事務局</p>	10/17 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
リンパを流すストレッチ	<p>〈目的〉 地域の方々に交流の場を提供する。 楽しく情報交換ができるように支援する。</p> <p>〈内容〉 横浜市体育協会インストラクターを講師に招き、オイルを使用してマッサージを学び、むくみやだるさの改善に役立てる。</p>	11/21・11/28 計2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜市立並木中央小学校福祉学習	<p>〈目的〉 ケアプラザの役割について学ぶ。</p> <p>〈内容〉 並木中央小学校の児童に対し、ケアプラザの説明と施設見学を実施。</p>	12/7 計1回

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマス会	<p>〈目的〉 就園前の一才以上のお子様と保護者を対象に、音楽や工作を通してふれあいを促す。 同世代の子供を持つ親同士の交流を図る。</p> <p>〈内容〉 ちゃいれっく並木二丁目保育室の保育士を講師に招き、工作やダンス、パネルシアターなどを楽しむ。 活動を行いながら、親子と講師の交流を図る。</p>	12/19 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマスコンサート	<p>〈目的〉 クリスマスの雰囲気を感じるコンサートを開催して楽しいひと時を過ごし、地域の交流を図る。 交通安全の意識を高める。</p> <p>〈内容〉 神奈川県警察音楽隊及びカラーガードによるクリスマスコンサート。 金沢警察署交通安全課による交通安全の啓発活動。</p>	12/21 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜市立並木中学校福祉体験学習	<p>〈目的〉 ケアプラザの役割について学ぶ。</p> <p>〈内容〉 並木中学校の学生に対し、ケアプラザの説明とデイサービスでの職業体験。</p>	2/22・2/23 計2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜市立富岡東中学校福祉体験学習	<p>〈目的〉 ケアプラザの役割について学ぶ。</p> <p>〈内容〉 富岡東中学校の学生に対し、ケアプラザの説明とデイサービスでの職業体験。</p>	1/29 計1回

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子で遊ぼう	<p>〈目的〉 就園前の歩ける幼児と保護者を対象に、親子遊びを通してふれあいを促す。 同世代の子供を持つ親同士の交流を図る。</p> <p>〈内容〉 ちゃいれっく並木二丁目保育室の保育士を講師に招き、音楽に合わせて親子で体を動かしたりゲームなどを楽しむ。 身近なものを使用した遊び道具の作り方なども学ぶことができた。</p> <p>〈共催〉 ちゃいれっく並木二丁目保育室</p>	2/16 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
体幹を鍛えよう	<p>〈目的〉 地域の方々に交流の場を提供する。 楽しく情報交換ができるように支援する。</p> <p>〈内容〉 横浜市体育協会スポーツインストラクターを講師に招き、体幹を鍛えて肩こりや姿勢改善、腰痛改善に繋げる。</p>	2/22 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
東風祭	<p>〈目的〉 地域団体と共に事業を開催し、地域との交流を図る。 ケアプラザのPR、周知を図る。</p> <p>〈内容〉 地域団体による模擬店の出店。 ケアプラザによる健康チェックと栄養指導。 地域団体による演奏披露。</p>	3/3 計1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ケアマネ勉強会	<p>〈目的〉 少人数の居宅介護支援事業所のケアマネジャーは情報が少なく相談する同僚もいない。日々の業務の悩みを相談でき、資質の向上を目指す。</p> <p>〈内容〉 それぞれのケースについて検討や制度等を学んだり、情報交換を行った。</p>	毎月1回 計12回

平成30年度 自主事業報告書

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
野菜づくり隊	<p><目的> 地域の高齢男性の社会参加・地域デビューを促すための企画。また、企画を通して健康づくりなど様々な介護予防の観点に興味を持って頂く。</p> <p><内容> 畑を作るという部分から、作物を育てる。収穫した作物は地域に貢献できるような形を取る。また、その企画についても、考えて頂く。</p>	30年7月～ 毎月2回実施 (第2木・第4水)
2月		
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
オレンジフェア 2018	<p><目的> 認知症についての普及啓発。今回は特に正しい理解を促す企画とした。</p> <p><内容> 認知症当事者をお呼びしての講演会、当事者家族のシンポジウムを行った。在宅でも暮らせる、心配事を解消するものとしてGPS等の展示を行い、権利擁護に関するブースも設けた。</p>	30年10月6日
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふらっとスペース なみき	<p><目的>横浜市大の地域貢献モデル事業と共催にて金沢区並木地区における独居高齢者及び夫婦のみ高齢者世帯の社会的孤立予防にむけたモデルプログラム（ふらっとスペースなみき）を試行し、評価する。</p> <p><内容>(1)食・栄養づくり（簡単なメニュー紹介）(2)下肢筋力強化（ロコモスキャンを用いた脚年齢の測定）(3)認知機能（脳トレ）（認知機能向上ゲームの体験）(4)立寄交流スペース（イオンを中心とした地図及び近郊お出かけスポット等の掲示）(5)生活・健康・介護に関する総合相談</p>	11/28 11/30 12/4 計3回

平成30年度「横浜市富岡東地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)＜地域活動＞

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,291,797		20,291,797	20,291,797	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)			0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)			0	0	0	
収入合計	20,291,797	0	20,291,797	20,291,797	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,035,000		11,035,000	12,749,084	△ 1,714,084	
本俸	8,300,000		8,300,000	9,946,728	△ 1,646,728	
社会保険料	1,200,000		1,200,000	1,121,101	78,899	
手当計	1,400,000		1,400,000	1,571,329	△ 171,329	
健康診断費	35,000		35,000	24,630	10,370	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふろんぽ
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他	100,000		100,000	85,296	14,704	
事務費	841,000		841,000	1,619,461	△ 778,461	
旅費	10,000		10,000	4,146	5,854	
消耗品費	250,000		250,000	332,584	△ 82,584	
会議随費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	20,000		20,000	123,379	△ 103,379	
通信費	250,000		250,000	227,318	22,682	
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	30,000		30,000	80,784	△ 50,784	
図書購入費	5,000		5,000	0	5,000	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費	5,000		5,000	9,689	△ 4,689	
振込手数料	1,000		1,000	0	1,000	
リース料	60,000		60,000	39,013	20,987	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	200,000		200,000	802,548	△ 602,548	
事業費	342,000		342,000	301,369	27,472	
運営協議会経費	42,000		42,000	28,841	13,159	予算・指定額
指定管理料充当 事業	300,000		300,000	272,528	27,472	
管理費	7,199,000		7,199,000	7,007,740	580,689	
建築物・建築設備点検			0	0	0	予算・指定額
光熱水費	4,000,000		0	4,389,429	0	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	1,500,000		1,500,000	1,517,468	△ 17,468	
修繕費	474,000		474,000	53,720	420,280	予算・指定額
機械整備費	300,000		300,000	28,668	271,332	
設備保全費	525,000		525,000	483,531	41,469	
空調衛生設備保守	200,000		200,000	174,873	25,127	
消防設備保守	40,000		40,000	38,702	1,298	
電気設備保守	60,000		60,000	56,380	3,620	
害虫駆除清掃保守	25,000		25,000	22,935	2,065	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	200,000		200,000	190,641	9,359	
共益費			0	0	0	
その他	400,000		400,000	534,924	△ 134,924	
公租公課	850,000	0	850,000	0	850,000	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	850,000		850,000	0	850,000	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	20,267,000	0	20,267,000	21,677,654	△ 1,034,384	
差引	24,797	0	24,797	△ 1,385,857	1,034,384	

自主事業費収入	300,000		300,000	30,600	269,400	
自主事業費支出	300,000		300,000	303,128	△ 3,128	
自主事業収支	0	0	0	△ 272,528	272,528	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	53,556	△ 53,556	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	53,556	△ 53,556	

平成30年度「横浜市富岡東地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	23,843,115		23,843,115	23,843,115	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	142,750		142,750	142,750	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000	5,789,000	0	横浜市より
利用料金収入			0			この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)			0	0	0	
収入合計	29,774,865	0	29,774,865	29,774,865	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,270,000	0	24,270,000	26,010,388	△ 1,740,388	
本俸	13,700,000		13,700,000	14,237,390	△ 537,390	
社会保険料	3,400,000		3,400,000	3,474,703	△ 74,703	
手当計	6,800,000		6,800,000	7,841,475	△ 1,041,475	
健康診断費	20,000		20,000	14,329	5,671	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	350,000		350,000	442,491	△ 92,491	
事務費	1,741,000	0	1,741,000	1,906,919	△ 165,919	
旅費	50,000		50,000	70,596	△ 20,596	
消耗品費	200,000		200,000	497,208	△ 297,208	
会議贈り費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	20,000		20,000	114,308	△ 94,308	
通信費	230,000		230,000	232,099	△ 2,099	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他				0	0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	20,000		20,000		20,000	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	200,000		200,000	91,170	108,830	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	50,000		50,000	27,969	22,031	
手数料	100,000		100,000		100,000	
地域協力費			0		0	
その他	800,000		800,000	873,569	△ 73,569	
事業費	1,189,000	0	1,189,000	946,070	242,930	
協力医	630,000		630,000	630,000	0	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	100,000		100,000	92,102	7,898	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	150,000		150,000	123,504	26,496	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	100,464	208,536	予算:指定額
管理費	2,086,000	0	2,086,000	1,862,810	223,190	
建築物・建築設備点検			0		0	予算:指定額
光熱水費	1,200,000	0	1,200,000	1,166,810	33,190	
電気料金			0		0	
ガス料金			0		0	この列は入力しない
水道料金			0		0	
清掃費	400,000		400,000	403,377	△ 3,377	
修繕費	126,000		126,000	14,280	111,720	予算:指定額
機械警備費	80,000		80,000	7,620	72,380	
設備保全費	160,000	0	160,000	128,529	31,471	
空調衛生設備保守	60,000		60,000	46,484	13,516	
消防設備保守	15,000		15,000	10,287	4,713	
電気設備保守	15,000		15,000	14,987	13	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	6,096	3,904	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	60,000		60,000	50,675	9,325	
共益費			0		0	
その他	120,000		120,000	142,194	△ 22,194	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一対応費			0		0	
支出合計	29,286,000	0	29,286,000	30,726,187	△ 1,440,187	
差引	488,865	0	488,865	△ 951,322	1,440,187	

自主事業費収入	0			316,070		
自主事業費支出	0			9,600		
自主事業収支	0			306,470		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				147,459		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				147,459		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市富岡東地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所事業					
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,024	14,388	-11,364	26,242	34,929	-8,687	105,625	96,044	9,581			0
	その他	3,000	14,548	-11,548	0	2	-2	0	4	-4	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	3,000	14,390	-11,390			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他		158	-158		2	-2		4	-4			
収入合計(A)		6,024	28,936	-22,912	26,242	34,931	-8,689	105,625	96,048	9,577	0	0	0
支出	人件費	2,200	26,625	-24,425	18,646	20,284	-1,638	65,762	64,409	1,353			0
	事務費	100	1,224	-1,124	1,550	6,181	-4,631	10,300	19,294	-8,994			0
	事業費		1,904	-1,904	168	729	-561	11,964	15,658	-3,694			0
	管理費			0	1,924		1,924	14,100		14,100			0
	その他	2,000	974	1,026	0	0	0	840	0	840	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0	840		840			0
	介護予防プラン委託料	2,000	974	1,026			0			0			0
			0			0			0			0	
			0			0			0			0	
			0			0			0			0	
			0			0			0			0	
支出合計(B)		4,300	30,727	-26,427	22,288	27,194	-4,906	102,966	99,361	3,605	0	0	0
収支 (A) - (B)		1,724	-1,791	3,515	3,954	7,737	-3,783	2,659	-3,313	5,972	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。